

経営幹部の懸命に学ぶ姿勢とよろず支援拠点の 経営改善アドバイスで自社の経営力を強化！

エムケープラント 株式会社

個別相談及びものづくり研究会・勉強会等を通じた経営力強化支援

企業概要

当社は、1987年に設立し、産業廃棄物収集運搬・中間処理(選別・破碎)及び一般廃棄物収集運搬を営む会社である。

当初は、収集運搬業から営業をスタートし、その後約20年を経て、産業廃棄物(廃プラスチック、木くず、廃石膏ボード)の中間処理施設を立上げ、新たにガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類、紙くず、繊維くず、金属くず(7品目)の選別、保管施設の許可を取得するなど、地球環境を守るために時代の変化と様々なニーズに合わせた再資源化を推進している。

このように多様な廃棄物に対応出来ることが当社の強みとなっている。2018年8月に代表取締役役に就任した久保田朋子氏は、『笑顔で継続し信頼され続ける企業であり続けるため、お客様によし！お取引先様によし！社会によし！従業員によし！』を経営理念として掲げ、信頼され、地域社会に貢献する企業であり続けたいと考え、全社一丸となって日々努力を重ねている。



【研究会参加後、実践されている整理・整頓】



【当社】

支援内容

2019年3月に社長がよろず支援拠点を来訪された時は、「私は、常に危機感を持ち安心はしていない。経営を改善していくには、どのようなことから始めたらよいか？」とのご相談だった。

そこで月1回のペースで面談を続け、自社の内外環境を分析する為のSWOT分析手法や原価計算・見積り計算の手法などの経営知識を提供するとともに、日々起こる課題に対してどのような考え方で解決していけば良いかなどの相談に乗ってきた。その結果、社長から「経営数字の意味が実感できるようになってきました」といった感想を頂けるようになった。

また、社長と取締役がものづくり研究会にも参加され、学んだ5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)を工場長と共に率先垂範し、取締役がコミュニケーションアップに努められる等社内の改善にリーダーシップを発揮されている。

今後は、将来の夢に向けた中期・長期の経営計画の策定アドバイスを継続していく。

支援を受けた利用者の声

社長交代後、1年が過ぎ何か始めなければ会社は変わらないという危機感がありました。また時代の流れが早くどのように会社を運営していけばよいかと悩んでいた時、よろず支援拠点を薦められました。何事もチャレンジ！と思い会社から近い東毛サテライトを選びました。1番感じたことは、親切・丁寧・わかりやすい、そして支援者に寄り添いながらアドバイスをして下さいます。また5S研修など業種は違えど基本は同じということを学びました。今後は会社の中期・長期の計画を見据え会社と共に自分自身も成長してゆきたいと思えます。



代表取締役
久保田 朋子 氏

企業データ

企業名：エムケープラント 株式会社

住所：群馬県邑楽郡大泉町大字古海794-75

E-mail：mkplant@mkplant.co.jp

従業員数：30名

代表者：代表取締役 久保田 朋子

電話：0276-63-5793

URL：https://mkplant.co.jp/

事業内容：産業廃棄物収集運搬・中間処分量
(選別・破碎)及び一般廃棄物収集運搬業



群馬県よろず支援拠点
公益財団法人群馬県産業支援機構